



令和3年4月23日
中島保育園

気持ちの良い新緑の季節となりました。保育園の園庭にもこいのぼりが泳ぎ、子どもたちの目を楽しませています。

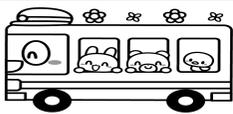
新しい環境に緊張や戸惑いの姿を見せていた子ども達も少しずつ慣れ、徐々に園生活の流れをつかみ始めています。しかし、日によってスムーズに1日のスタートが切れなかったり、遊びの途中で急に不安になったりして、保育者の傍を離れない子もいます。一人一人の思いを受け止めどの子も楽しい園生活が送れるような援助を心掛けていきたいと思えます。また、環境の変化による疲れも出始め体調を崩す子も出てきました。大型連休も始まりますが、疲れを残さないようにご家庭では十分な睡眠と休息を取るよう心掛けて頂きたいと思えます。

5月の行事予定

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1日(土) 希望保育 | 26日(水) 避難訓練・誕生会 |
| 8日(土) 希望保育 | 27日(木) 交通安全教室
(年中、年長組) |
| 11日(火) 英語教室開始(年長組) | 29日(土) 希望保育 |
| 12日(水) 習字教室開始(年長組) | 1階フロアの塗装のため西玄関はご利用できません。 |
| 14日(金) 花まつり | |
| 15日(土) 希望保育 | |
| 17日~21日 さつまいも苗植え | |
| 21日(金) 英語教室開始(年中組) | |
| 22日(土) 希望保育 | |

5月の約束

- *あいさつ・返事をする。
- *石鹸での手洗い、消毒をしっかりとる。



5月のバスコース

1, 白 2, 青 3, 赤



5月の保育目標

ゆり組・・・自分の思いを言葉にし、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

ばら組・・・保育者や友達と一緒に遊ぶ事を楽しむ。

さくら組・・・園生活の流れを知り、友達や保育者と関わりながら、好きな遊びを見つけて遊ぶ。

たんぽぽ2歳児・・・戸外あそびを思う存分楽しむことで、心も身体も満たされる経験をする。

たんぽぽ0, 1歳児・・・生活リズムを整えながら、環境になれ、安心して過ごす。

お知らせとお願い

* 1日、8日、15日、22日、29日の土曜日の希望保育は4月28日(水)までに担任に申し込んで下さい。土曜日の希望保育の日は、通園バッグに箸又はスプーン・フォーク、手拭きタオル(替えはいりません)、カラー帽子を入れ、水筒、午睡布団を持ってきて下さい。

* 4月末に未満児の保育料が決定してきますが、事務処理上4月と5月の2カ月分が5月25日に引き落とされますので、5月24日までに入金をお願いします。また、以上児の副食費等も2か月分引き落とされますので、よろしく願いいたします。

* 5月29日(土)30日(日)に園舎1階フロアの塗装を行いますので、西玄関は利用できません。希望保育を申し込まれる方は、当日雨天の場合も南門からお入りください。また、さくら組の午睡布団は28日の金曜日にお持ち帰り下さい。(土曜日に取りに来られる方は、たんぽぽ2歳児組に置いてあります。)

* お子さんを送って来られた時は、必ず職員に声をお掛け下さい。登園してきた子を把握し安全に努めたいと思います。午前8時30分までは未満児室(たんぽぽ2歳児組)にお連れ下さい。

* バスの送迎時は大変危険です。下のお子さんも必ず手をつないで下さい。

* 園からのおたより「ひよこ」や献立表などの配布物は、兄弟姉妹が在籍されている場合、長子の方に配布させていただきます。





花まつりについて

4月8日のお釈迦様のお誕生日をお祝いする行事で、当園は5月14日(金)に行います。年長児がお釈迦様にお花を飾ったり、甘茶をかけたりします。

その後、天気良ければ、白い象さんにお釈迦様をのせパレードします。お花を飾りたいと思いますので、お家に花があれば持たせて下さい。購入してまで持たせて頂く必要はありません。

水筒について

急に暑くなる日がありますので水分補給のため水筒を持たせて頂いて結構です。水筒には朝沸かし冷ましたお茶を入れて下さい。スポーツ飲料、水は入れないで下さい。

また、氷を入れると冷たすぎてお腹を壊したり、たくさん飲めなかったりしますので入れないで下さい。5月からは全園児水筒を持参して下さい。未満児クラスも遊びの途中で水分補給をしますので、お願いします。(尚、保育園の水道水は飲用ですので、飲むことができます。)

送迎について

雨が降っているとき以外は、特別な理由がない場合南門をご利用ください。雨の日は、西側玄関もご利用頂けます。安全のため、玄関のドアは必ず閉めて下さい。

時々南門が開いていることがあります。大変危険ですので、必ず閉まっているか確認をお願い致します。

マスクについて

マスクを着用されているお子様については、熱中症などが心配な時は、保育士の判断で外すことがありますのでご了承ください。

保育士は基本的にマスクを着用していますが、戸外では熱中症対策のため外すこともあります。

